

コア・リサーチ・ラボおよび遺伝子組換え・細胞培養実験室使用のルール

1β版 2015年3月1日

コア・リサーチ・ラボ（以下、「コア・ラボ」）および遺伝子組換え・細胞培養実験室（以下、「培養室」）の使用ルールについて以下のように定めます。

- 1) 整理整頓や飲食禁止などの常識的な実験室での“掟”を守ること。
- 2) 実験室の使用は申請書(コア・ラボと培養室は別様式, ホームページよりダウンロード)を提出し, 中央研究室長の承認を得ること。
- 3) 学部学生の実験は基本的に教員等のスタッフもしくは大学院生の指導下で行うこと。
特に培養室を使用する場合はスタッフまたは大学院生が付き添う(立会う)こと。
- 4) 培養室2(奥の部屋)の入室・使用は必ず管理者の許可を得ること。
- 5) 培養室の安全キャビネットやクリーンベンチを使用する時には予約表に記入すること。
- 6) 培養室の安全キャビネットおよびクリーンベンチ内には私物を残さないこと。また作業台など実験台にも恒常的に私物を置かないこと。管理者がこれらを見かけた際は廃棄するので注意。(試薬やディスポ用品について, 棚などを用意してスペースを貸し出すか検討中)
- 7) 培養室のインキュベーターにて細胞維持する場合, ディッシュ等には所有者(使用者)が分かるように名前・連絡先を記載すること。所有者不明の場合, 廃棄することがあるので注意。また, 培養場所は管理者の指示に従うこと。
- 8) 原則的に実験室への装置類の持込は不可とする。但し, 共用として提供可能な場合は相談の上, 設置場所を指定して許可する場合がある。
- 9) 実験室での事件・事故(コンタミ)は速やかに管理者に報告すること。
- 10) 休日の実験室の使用について, 基本的に使用しないこと。実験の都合で使用しなければならない場合は休日使用願い(ホームページ参照)を提出し, 中央研究室長の承認を得ること。原則的に学部学生単独での使用は認められず, スタッフまたは大学院生が必ず付き添うこと。
スタッフが付き添えない場合は以下の事項の承諾を条件とします。

【承諾事項】

休日の実験中に事故(機器・設備・備品等の故障・破損含む)が発生した際には使用申請者(使用責任者)が一切の責任を負う。これは自覚の有無に関わらず後日事故が発覚した際にも適用する。

以上のルールについて不明点は自己解釈せず, 必ず相談してください。ルールは実験室使用を否定的にするものではありません。随時状況に応じて改定していく予定です。